



なんさい

2023

6

No.325



特集

令和4年度自己改革の取組み結果

JA南彩

“地域”に寄り添い “未来”に繋ごう



JA南彩

検索

URL:<https://www.ja-nansai.or.jp>

ホームページで
広報誌「なんさい」が
見られます。



耕そう、大地と地域の未来。JAグループ

2023
6
vol.325

CONTENTS

表紙の紹介……………	2	みんなの広場……………	8・9
カメラニュース……………	3・4・5	営農情報……………	10・11
特集 令和4年度自己改革の 取組み結果……………	6・7	生活情報……………	12・13
		お知らせ……………	14・15・16



— 女性部に参加しませんか —

JA南彩 女性部

JA南彩女性部は女性に共通する願いを実現したり、地域に根ざした活動を目指します。

活動は

- 仲間づくり
- 健康づくり
- 地域に根ざした活動
- 食生活の見直し

おもな活動内容

- ・ 農業体験支援活動
- ・ グラウンドゴルフ大会
- ・ 歩け歩け運動
- ・ 食農教育にかかる活動
- ・ 環境問題活動
- ・ 加工品販売
- ・ 健康体操
- ・ J A女性大学
- ・ 趣味の活動
- etc…



部 費 500円 (活動内容によって実費をいただくことがあります)

申込み先 お近くの支店窓口・営農経済センターまで



合格者多数！試験と同型のトラクター使用



4月9日、久喜市の菖蒲カントリーエレベーター敷地内で、大型特殊（農耕車限定）免許取得に向けた講習会が開催されました。

今年度初めてとなる講習会は午前と午後に分け行われ、農機センター職員が講師となり11名が受講しました。令和2年度から開始した講習会は年4回のペースで開催しています。令和4年度までに12回開催され142名が受験し、125名が免許を取得しております。参加者はトラクターの基本操作や実際に乗車し走行の確認、試験のポイントなどを学びました。

受講した組合員は「試験と同型のトラクターを使用した講習会は、とてもよい練習になりました。講習で学んだことを生かし試験に臨みたいです」と話していました。

翌日、鴻巣市の運転免許センターで試験が行われ10名が合格しました。JAは今後も講習会、運転免許センターの試験予約やトラクターの手配などの支援を行っていきます。



トラクターの基本操作を学ぶ受講者



農業用ドローン进行操作している職員

地域農業を支える 農業用ドローンで作業の省力化



4月14日、今年度の農業用ドローンによる作業がスタートしました。農業用ドローンの運用については昨年度から行っており、本店の職員5名が免許を取得し兼務で作業にあたっています。昨年は水稻や麦の病害虫防除を中心に、約71ha実施しました。

今年は職員7名体制で散布面積90haを目標としています。営農経済担当の松岡常務は「地域農業が抱える課題の人手不足を農業用ドローンで少しでも解消し、組合員の負託にこたえたい」と話しました。

おめでとうございます☆農産物品評会の表彰式



4月19日、令和4年度に実施した青果物品評会及びうまい米づくりコンテストの表彰式を菖蒲南支店・岩槻農産物共販センターの2箇所で開催しました。

青果物品評会、うまい米づくりコンテストともにコロナ禍の影響によりやむを得ず見送りをしていたため3年ぶりの開催となりました。



岩槻農産物共販センター

令和4年度青果物品評会は、今年2月から再開し、ほうれん草、小松菜、いちご、きゅうり、とまとの計5品目が実施され、管内の特産品が審査されました。また、うまい米づくりコンテストでは、「コシヒカリ」「彩のかがやき」「彩のきずな」の3品種を対象に食味値を計測し、上位入賞者を決定しました。

菊池組合長は「品評会等を通じて管内農産物のさらなる販売強化を図っていきたい」と話しました。



菖蒲南支店

質の高い講習で高品質な梨の生産地を目指す



4月20日、久喜市菖蒲町の圃場で令和5年度の新規ナシ栽培塾がスタートしました。

第14期となる今年度はJ A南彩管内梨栽培後継者や県内の梨生産者、J A職員（T A C＝出向く営農担当者）4名を加えた25名の参加となりました。開講セミナー終了後には、梨の圃場に移動して第1回の梨塾を開催しました。今回は梨樹の骨組みの枝や果実をならす枝の違い、また、それらの呼び名などについて実技講習を行いました。塾は年間23回の講習を予定しています。

講師の営農経済部水戸部技術参与は「この塾で学んだことを自分の圃場でも活かしてもらいたい」と話しました。



圃場での実技講習

出向く体制を強化し、皆さまに信頼されるJAへ



4月24日、本店会議室で渉外担当者進発式を開催いたしました。近年は新型コロナウイルスの影響により地区別の開催となっておりましたが、4年ぶりに渉外担当者が一堂に会しました。

はじめに、菊池組合長は「足を運び、心で繋ぎ、お客さまから感謝される仕事をしてください」と挨拶をしました。

渉外担当者48名とともに、今年度より出向く体制をより強化し、新たにエリアマネージャー7名、渉外リーダー9名を配置いたしました。

総勢64名、組合員・お客さまが安心して相談、利用できるJ A南彩を目指し、日々自己研鑽に努めることを決意しました。



菊池組合長挨拶

資産形成・運用にかかるサービスの更なる向上を目指して



奥野一成氏による講演

4月24日、本店会議室で、農林中金バリューインベストメント株式会社の奥野一成常務取締役兼最高投資責任者を講師に迎え、役職員向けに「人生を豊かにする長期投資」と題したセミナーを開催いたしました。

日本政府は資産所得倍増プランを策定し、2024年1月には新N I S A制度も導入される予定です。「貯蓄から投資へ」お客様の資産形成・運用ニーズの更なる高まりに応えられるよう、組合員・利用者に寄り添った提案活動に役立ててまいります。

南彩職員としての第一歩 田植え研修



手植えをする新採用職員

5月12日、さいたま市岩槻区内の水田圃場にて、J A南彩青年部協力のもと、T A C 5名、新採用職員7名が参加し田植え研修を行いました。

研修は、手植えや機械による田植えを体験しました。また、農業用ドローンによる水稻の除草剤散布作業を見学しました。

田植えを経験した新採用職員からは「普段何気なく食しているお米ですが、この研修を通じお米づくりの大変さを実感し、貴重な経験が出来ました」「生産者や米づくりにかかわる方々への感謝の気持ちを忘れません」と話しました。

秋には稲刈り研修を予定しています。



野菜苗即売会開催



5月2日、3日、岩槻地区、春日部地区で、野菜苗の即売会を4年ぶりに開催しました。



春日部地区

過去3年間は直接的な販売ができず、配達での対応でしたが、岩槻産のとまとやなす、すいかなど夏の代表的な品目を揃え、多くの組合員が来場し賑わっていました。

野菜苗を購入した組合員からは「こうしてまた職員の方と話しながら苗を選べるようになってよかった」「野菜苗を直接見られることで安心して購入できた」と話していました。



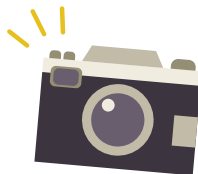
岩槻地区

組合員向け広報誌「なんさい」優秀賞獲得



皆さまのおかげで広報誌「なんさい」が、埼玉県農業協同組合中央会主催の令和4年度「JAグループさいたま広報誌コンクール」で「広報誌部門優秀賞」を獲得いたしました。

これからも皆さまに愛される「JA南彩」を目指し、広報誌、ホームページ、SNS、動画のツールを活用し、スピーディーでわかりやすい情報を発信して参ります。



広報誌部門優秀賞受賞

イオン春日部店地場野菜コーナー周年祭



4月20日、22日、23日の3日間、イオン春日部店で、JAとイオンの合同企画として地場野菜コーナー開設1周年祭が開催されました。

地産地消に関連した子供向けのお話や、JA南彩公式YouTubeチャンネルで紹介したレシピをパネル展示しPRを行った他、子供を対象に地場野菜にちなんだクイズや、じゃんけんゲームを行いました。

さらに埼玉県のマスコット「コバトン」、「さいたまっち」で、イベント全体を盛り上げました。



令和5年度 なんさい小町の紹介



令和5年度、農産物販売促進員（なんさい小町）は、総勢16名で活動いたします。

⑨直売所の集客（リピート）率向上への取組み	●特典付専用カゴの取扱いやタイムセール実施の取組み	●7月28日より特典付専用カゴの取扱い開始。（GC） ●6月13日より岩槻直売所をモデル店としてタイムセールを実施。 ・特典付専用カゴの販売実績 70個 ・6/13～9/26までタイムセールを13回実施。10月以降は曜日セールにて対応中。 ・各直売所来店客数 岩槻農産物直売所：122,823人、久喜農産物直売所：122,494人、菖蒲グリーンセンター：467,441人
・来店客数目標 岩槻農産物直売所 年間122,000人 久喜農産物直売所 年間142,000人 菖蒲グリーンセンター 年間524,000人	・来店客数目標 岩槻農産物直売所 年間120,000人 久喜農産物直売所 年間140,000人 菖蒲グリーンセンター 年間508,000人	

●「地域の活性化」への貢献

重点施策（主な取組み）	具体的な行動・目標	
	令和4年度	令和4年度の取組み実績
①准組合員直売所モニター制度の確立	●意見交換会の開催 ●アンケートの実施	●直売所、施設見学 ●オリエンテーション（意見交換会）の開催 ●アンケートの実施
・モニターを募集して意見交換会やアンケートの実施。	・年に2回以上の意見交換会を行います。	・11/1開催 准組合員12名参加
②認知症施策に対するJAの支援体制の構築	●認知症サポーター養成講座の開催 ●ミニデイサービスの開催 ●健康教室の開催	●認知症サポーター養成講座の開催 ●ミニデイサービスの開催 ●健康教室の開催
・認知症サポーター養成講座、ミニデイサービス、健康教室の開催（女性部と連携し、3年間で全支部実施）	・各項目を7支部中3支部実施	・コロナ禍のため実施を見送り
③組合員のデジタル技術向上に向けた支援 ・JAスマートフォン教室等の開催	●JAスマートフォン教室等の開催 ・取組件数 1団体	●JAスマートフォン教室等の開催 ・女性部役員対象（11名）

●地域密着型サービスの展開

重点施策（主な取組み）	具体的な行動・目標	
	令和4年度	令和4年度の取組み実績
①農業領域への取組み	●農業融資体制の構築・強化 ●貸出強化プランの実践 ●営農経済事業部門と連携し、相談機能の充実 ●農業者向け資産形成・運用セミナーの開催	●農業融資体制は次年度以降に向け整備 ●貸出強化プランは実践し計画以上の成果となった ●TACと連携し同行訪問を行った ●農業者向け資産形成・運用セミナーはコロナ禍のため開催を見送り
・農業融資新規実行額 ・農業融資残高 ・農業者向け資産形成・運用セミナーの開催	・農業融資担当者の配置を検討 ・農業融資新規実行額 190百万円 ・農業融資残高 596百万円 ・農業資金担当者育成プログラムへTACを参加 ・生産部会等でセミナー開催	・農業融資担当は次年度以降に配置 ・農業融資新規実行額 165百万円 (86.8%) ・農業融資残高 560百万円 (93.9%) ・育成プログラムへのTAC参加は次年度以降に見送り ・生産部会等のセミナーは未開催
②生活資金ニーズへの対応	●住宅ローン提携先との連携強化で住宅ローンの伸長 ●JAネットローンの取組強化 ●貸出業務本店集約化 ●Web広告の実施	●住宅ローン提携先との連携強化により計画以上の伸張 ●JAネットローンは貸出システム本格稼働後に取組強化 ●貸出業務の本店集約は次年度以降に持越し ●マイカーローンWEB広告を実施
・住宅ローン新規実行額 ・Web広告効果	・住宅ローン新規実行額 3,300百万円 ・Web広告はマイカーローン以外を実施	・住宅ローン新規実行額 4,275百万円 (129.5%) ・Web広告は検討の結果マイカーローンを実施
③資産形成・運用ニーズへの対応	●LPCを活用した提案活動の実施 ●推奨資格の積極的な取得を促し人材育成 ●セミナーの開催	●資産形成サポートプログラム終了後も継続して実施 ●資産運用形成セミナーを開催（10/8）し15名の参加
・投信契約残高等	・投信残高 1,500百万円 ・つみたてNISA獲得件数 500件 ・iDeCo獲得件数 10件	・投資信託残高 546百万円 (36.4%) ・つみたてNISA 獲得件数 148件 (29.6%) ・iDeCo 獲得件数 3件 (30%)
④資産相談機能の提供 ・相談会実施	●専門家を活用した相続相談会・相続セミナーの開催 ・相談会開催の検討に向けた協議	●コロナ禍のため、相続セミナーは開催を見送り ・コロナ禍のため、相談会の開催は見送り
⑤全契約者・組合員に寄り添う活動の実践	●全契約者、組合員への3Q活動の実践	●契約者の年齢やひと保障の保障充足状況を踏まえ、対面と非対面の強弱をつけた3Q活動を実施。
・ライフプランにあわせた細やかなニーズ喚起と安心・満足の提供	3Q訪問（オンライン面談含む）による近況確認・あんしんチェック、3Qコール（電話による近況確認）活動実施率100%	・3Q訪問による近況確認実施率 99.2% ・3Qコールによる活動実施率 1.5% ・あんしんチェック実施率 40.0%

『創造的自己改革の実践』

JA南彩自己改革 令和4年度の取組み結果について

JA南彩では『持続可能な農業・地域共生の未来づくり～不断の自己改革によるさらなる進化～』をメインテーマとし、「農業者の所得増大」、「農業生産の拡大」への挑戦、「地域の活性化」への貢献、「アクティブ・メンバーシップ」の確立を目指して取り組んでいるところです。

自己改革の取組を着実に実行させるため自己改革進捗状況を策定しましたので、初年度にあたる令和4年度の進捗状況をご報告いたします。

JA南彩中期3か年計画にかかるアクションプラン

長期 ビジョン (経営戦略)

- 地域農業戦略の見直し・実践により農業所得の向上につとめます。
- 組合員・地域住民のくらしを守るため、総合力を発揮して各種事業活動を通じて総合的な支援を行います。
- 総合事業性を発揮するため、JA経営健全性の確立につとめます。

●農業者の所得増大・農業生産の拡大への挑戦

重点施策（主な取組み）	具体的な行動・目標	
	令和4年度	令和4年度の取組み実績
①担い手資金支援 JA南彩独自の助成事業（JA南彩農業振興支援事業 農業振興目的積立金7,500万円） ・新規就農者支援事業 ・園芸栽培振興支援事業 ・労働力軽減支援事業 (助成金額600万円×3ヵ年=1,800万円)	●新規就農者支援事業 ●園芸栽培振興支援事業 ●労働力軽減支援事業 ・助成金総額600万円	●新規就農者支援事業 185万円 ●園芸栽培振興支援事業 353万円 ●労働力軽減支援事業 10万円 ・助成金総額548万円
②担い手経営体への労働力確保対策 (無料職業紹介事業) ・無料職業紹介所・JA南彩あぐりサポート ・梨栽培サポーター・JAグループさいたま求人広告サービス「農業ジョブ」・援農ボランティアの活用 ・JA南彩あぐりサポート 求人登録36件・求職登録39人	●求人・求職者募集 ●求人掲載申込募集 ●援農ボランティアの紹介 ・JA南彩あぐりサポート 求人登録32件 求職登録35人 採用27人 ・JAグループさいたま求人広告サービス「農業ジョブ」	●求人・求職者募集 ●求人掲載申込募集 ●援農ボランティアの紹介 ・JA南彩あぐりサポート ・求人登録 12件 ・求職登録 12人 ・採用件数 3人
③生産者の所得増大に向けた販売強化 業務用米 92ha、飼料用米等 350ha かぼちゃ栽培 100a、青パパイヤ栽培 1,700本、カラフル人参栽培 75a、アスパラガス栽培 50a	●新規作物提案・作付拡大 業務用米 70ha、飼料用米等 330ha かぼちゃ栽培 90a、青パパイヤ栽培 1,600本、カラフル人参栽培 65a、アスパラガス栽培 30a	●新規作物提案・作付拡大 業務用米 71.7ha、飼料用米等 405ha かぼちゃ栽培 85a、青パパイヤ栽培 1,448本、カラフル人参栽培 65a、アスパラガス栽培 30a
④担い手確保対策（新規就農者支援） ・新規就農者支援	●県農林振興センターや行政と連携して、就農支援パッケージの策定及び支援体制の整備 ・新規就農者支援9件	●埼玉県担い手サポートセンターと協議開始 ・新規就農者支援9件
⑤農業経営支援による所得増大の支援 ・農業経営管理支援事業（青色申告の記帳代行）に取組みます	●令和6年度の導入に向けた視察等の実施 ・青色申告の記帳代行導入について研究・検討	●県内先進JAへの視察の実施 ・引き続き研究・検討
⑥農業用ドローンによる労働力支援及び生産拡大 ・農業用ドローンによる組合員の農作業の省力化や生産性の向上を図る	●農業用ドローンによる麦防除・水稲除草・水稲防除の実施 ・麦防除 20ha ・水稲除草 20ha ・水稲防除 20ha 合計 60ha	●農業用ドローンによる麦防除・水稲除草・水稲防除の実施 ・麦防除 30ha ・水稲除草 18ha ・水稲防除 18ha ・その他 7ha 合計 73ha
⑦銘柄集約肥料等（高度化成肥料やP・B肥料）の取扱拡大によるコスト低減 ・P・B 10銘柄 27,600袋の取扱い ・高度化成 4銘柄 21,000袋の取扱い	●出向く推進等による銘柄集約の取扱拡大 ・P・B 10銘柄 27,200袋の取扱い ・高度化成 4銘柄 20,300袋の取扱い	●出向く推進等による銘柄集約の取扱拡大 ・P・B 10銘柄 25,633袋の取扱い（前年比95%） ・高度化成 4銘柄 19,618袋の取扱い（前年比98%） ・肥料価格高騰の影響による買い控えの影響も見られました。
⑧Web受発注システムの導入 ・インターネット注文方式の対応による組合員の利便性向上	●JA・全農間の受発注機能導入（肥料・農薬） ・令和5年度の実現を視野に、事前にJA・全農間のシステムを構築	●JA・全農間の受発注機能導入（肥料・農薬） ・7/28～本店経済課、春日部営農経済センター ・8/4～他営農経済センター Web受注システム稼働 ・現在、システムの課題等を確認中

かどい かすお
門井 和夫さん
(宮代町東条原)

門井さんは、仕事を定年退職した60才から本格的に農業を始めました。19年前、減反政策の影響で米に代わる別の作物の栽培を検討していた中、いちじく栽培を開始しました。現在は、水稲他、いちじく（マスイドーフィン）・ブルーベリーを栽培しています。

収穫した果樹は直売や地元のスーパーで販売しており、栽培と販売を夫婦二人三脚で行っています。奥さまがいなければ農業を続けていくことは難しかったそうです。

門井さんは「農作業は毎日大変だがお客様に美味しいといってもらうことがうれしい。年齢や後継者がいないといった問題で離農する方が増えてきているので、少しでも地域の農業を盛り上げていければ」と話してくれました。

(岡安通信員)



ニッポシエール「彩玉梨グミ」

好評発売中!!

もっちり
とろ〜り

ジュレ状の果汁入りで
やわらかな噛み応え
彩玉梨そのものの味わい



蓮田市・自岡市・久喜市を
はじめとする県内各地で
栽培された彩玉の果汁を
100%使用

今月の直売所情報

みんな

岩槻農産物直売所 あさつゆの里

住所 さいたま市岩槻区城南4-1-40 電話 048-798-8311



「あさつゆの里」では7月の
上旬に朝顔市を開催いたします。

入谷あさがお市にも出荷さ
れている朝顔が店頭に並びま
す。

Instagramでも情報を
配信しています。
是非フォローしてください。
@Janansai_ic

久喜農産物直売所 久喜キラリ直売館

住所 久喜市本町3-16-40 電話 0480-25-1183

「久喜キ
ラリ直売
館」、6月
のおすす
めは、トマト・胡瓜です。



暑くなって来ますので、地場産野菜を使って冷やし中華などいかがでしょうか。

菖蒲グリーンセンター

住所 久喜市菖蒲町小林227 電話 0480-85-4444

「菖蒲グリー
ンセンター」、6
月のおすすめは、
「プラム」です。

数種類の品種
が店内に出荷さ
れますので、自
分好みの品種を
探して見てはいかがでしょう。



SNSで情報発信中

『JA南彩直売所ブログ』コーナーでは、
特売情報やお得なイベント、旬な採れたて野菜の入荷
情報などを各直売所がタイムリーにお届けしています。

この情報は、Twitterにも同時に発信していますの
で、SNSでオトクな情報を受け取ることが出来ます。

是非フォローしてください。
Follow @janan_gc

シェフ永井のおすすめ



新タマネギと新ジャガイモのかき揚げ

作り方

- ① 新タマネギは繊維に沿って5mm幅にスライスする。新ジャガイモは極細に千切りし水にさらす。ソラメはさやから取り出し皮をむく。
- ② ボウルに新タマネギ、水気を切った新ジャガイモ、ソラメを入れ、薄力粉をまぶし混ぜ合わせ、水溶き天ぷら粉を入れさっくりと混ぜる。
- ③ 18cmのフライパンに1cmほどのサラダ油を入れ180度に熱し、②のかき揚げの材料を入れ2～3分ほど揚げ裏返して、さらに2～3分ほど揚げる。
- ④ ③を2等分に切り器に盛り付け、塩を振って出来上がり。

材料（2人分）

新タマネギ…………… 中 1 個
新ジャガイモ…………… 2 個
ソラメ…………… 8 粒
薄力粉…………… 適宜
水溶き天ぷら粉…100ml
サラダ油…………… 適宜
塩…………… 少々

今後の管理について

① 摘果

下表を参考に基準を下回る果実を摘果しましょう。

基準を下回るものを摘果

表3 満開後日数と果実重400g以上になる果実横径の基準

日付（満開後日数）	6/8まで (70日)	6/18まで (80日)	6/28まで (90日)	7/8まで (100日)	7/18まで (110日)	7/28まで (120日)
果実横径（mm）	37	43	51	65	75	85

② 新梢管理

新梢の生育が盛んになる6月初旬から中旬は、翌春の花芽分化前の時期にあたり新梢管理の適期となります。新梢管理によって棚面を明るくすることで、受光態勢を良くし、果実品質を向上させ、冬のせん定を効率化できます。ポイントは以下のとおりです。

ア 主枝、垂主枝

- 主枝先端の芽から新梢が2本発生している場合は、伸長の良い1本にする。
- 主枝・垂主枝上の切り口に、1か所あたり新梢が複数本発生している場合は予備枝に適した1～2本を残して基部から切除する。残した新梢は、翌年に予備枝として利用できるよう、紙紐で誘引する。
- 主枝・垂主枝の真上から強い新梢が発生した場合は、切除する。但し、周囲に新梢の発生が無い場合は切除せず、誘引して利用することもある。

イ 予備枝

- 伸長の良い新梢1本を育成し、その他は摘心管理する。残した新梢に副梢が発生した場合は、副梢を摘心する。

ウ 側枝

- 側枝先端の新梢は紙紐で誘引して直立させる。



適切な管理を行い
高品質の彩玉を
生産しましょう！



梨「彩玉」の管理について

「彩玉」の特徴

埼玉県が「新高」と「豊水」を交配して育成した品種です。収穫期は「幸水」より遅く8月中旬～9月上旬であり、この時期の梨としては大きく、果肉が軟らかく、糖度が高く、酸味は少ないなど、食味に優れています。

表1 収穫期（久喜試験場における平成23年～令和2年の調査結果）

	彩 玉	幸 水（無処理）※1	豊 水
収穫始	8月18日	8月5日	8月23日
収穫終	9月3日	8月25日	9月12日

※1 無処理とは果実肥大を促進するジベレリン処理を行っていないもの

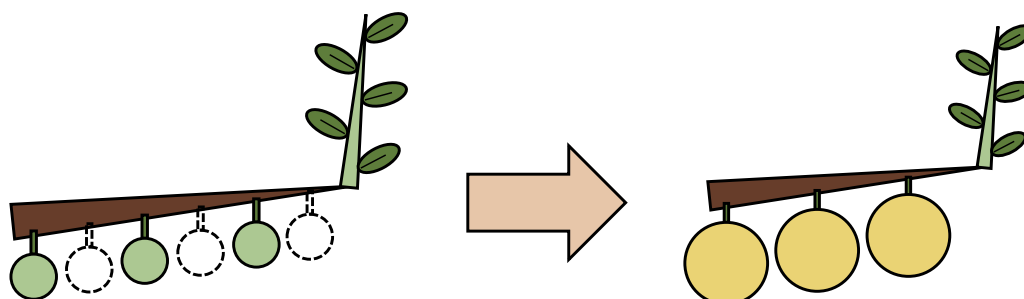
表2 果実品質（久喜試験場における平成23年～令和2年の調査結果）

	彩 玉	幸 水（無処理）	豊 水
果 重（g）	610	490	552
糖度（brix）	13.4	12.5	13.4
硬度（Lbs）	4.7	5.2	4.8

「彩玉」の名称で販売するには？

「彩玉」の名称で販売できるのは重量が、400g以上の果実のみです。果実の重量が400g未満になると低糖度の果実が混入する可能性が高くなるため、「彩玉」の名称が使えず「赤ナシ」での販売となってしまいます。

大玉で糖度の高い「彩玉」を生産するためには、摘果により適正な着果数にする必要があります。



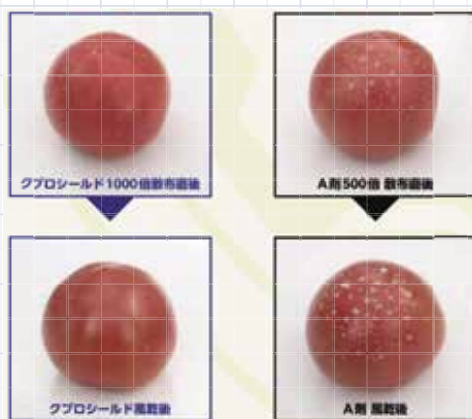
適正な摘果を行うと・・・

大玉生産が可能

南部地区担当TACの山口です。皆さんはボルドー液（銅剤）を使用したことはありますか？銅剤は野菜類全般から有機農産物まで幅広く使用できる殺菌剤で、『べと病』や『軟腐病』などに優れた予防効果があります。しかし、効果はそれだけではありません。今回はボルドー液の発見に至ったちょっと面白い歴史と、銅剤の意外と知らない効果について紹介いたします。

ボルドー液は100年以上の歴史を持つ伝統的な薬剤です。19世紀にフランスのボルドー地方で栽培されていたぶどうの盗難が相次ぎ、盗難防止策としてぶどうに色をつけるために硫酸銅と消石灰を混ぜた溶液を散布しました。すると、散布した畑は当時甚大な被害をもたらしていた『べと病』が発生しなかったそうです。その後『べと病』に対する効果の研究が進み、ボルドー液が開発されました。ボルドー液は使用すると白く痕が残るので懸念する方も多いと思いますが、そもそも白く色づけるためのものだったようですね。

銅剤は耐性菌が生まれにくい殺菌剤としての効果が安定している他、植物の免疫機構を活性化させるといった効果が認められています。つまり、**作物が病害に強くなる**ということです。更に、研究が進むにつれて**ナメクジ類を忌避する効果**も明らかになっており、これらの防除効果も期待できます。現在は汚れにくい銅剤として「コサイド3000」や「クプロシールド」などが販売されており、「クプロシールド」は去年ナメクジ類の登録が拡大されました。とても多角的な農薬ですが、混用できる薬剤が限られていたり、降雨直前では薬害が出やすいなどの注意点がありますので、使用方法をよく確認してからご使用ください。



ご存じですか？ 近くになくてもご利用できます！

JAのライスセンター・ カントリーエレベーター 米・麦施設の利用者を募集中!!

米・麦の乾燥・調製・貯蔵を行う施設です



●管内には3か所の共同乾燥施設がございます。

①白岡ライスセンター ②久喜ライスセンター ③菖蒲カントリーエレベーター

※利用地域に関わらず、ご利用可能です。

※一部取扱のできない品種もございます。

【利用について】

・各施設を利用すれば作業の簡略化・省略可・労力の軽減が図れるようになります。

※各施設ごとに若干利用方法が異なりますので、詳しくは事前にご連絡ください。

※出荷前までに生産管理記録簿の提出が必要となります。

【利用料金のご案内】

利用料金につきましては、生籾の水分によって設定されております。

【米】

水分区分	料金
30.1%以上	25円
25.1%~30.0%	24円
17.1%~25.0%	23円
17.0%以下	18円

【麦】

水分区分	料金
30.1%以上	25円
25.1%~30.0%	24円
17.1%~25.0%	23円
12.6%~17.0%	18円
12.5%以下	8円

※1kgあたりの料金(税別)

【大口利用者還元】

大口利用者に対して、荷受量10トン以上の方に、利用料金を還元いたします。

条 件

荷受重量	10 t以上~20 t未満
還元金額	1.36円/kg(税別)
荷受重量	20 t以上
還元金額	2.27円/kg(税別)

※対象は米のみとなります。

※管内施設の稼働がすべて終了後、お支払いいたします。

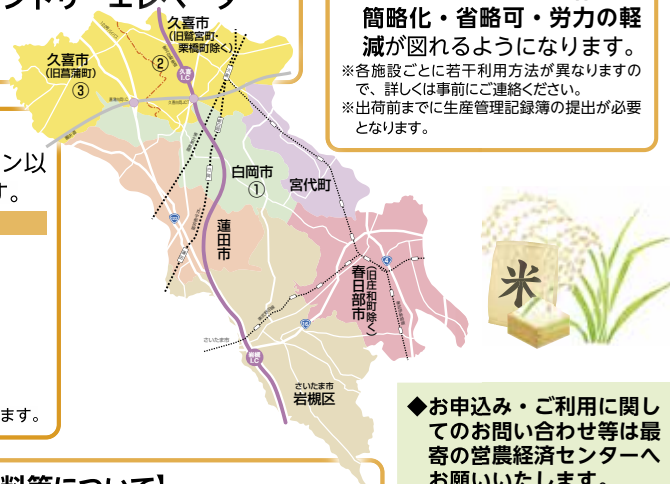
【保有米の手数料等について】

ご自宅用として保有米をお戻しします。

なお、手数料等につきましては以下の通りとなります。

米代金精算時、保有米手数料100円/30kg袋 (税込)

なお、保有米の自己取りの方は、50円/30kg袋 (税込) 助成いたします。



◆お申込み・ご利用に関してのお問い合わせ等は最寄の営農経済センターへお願いいたします。

■中部営農経済センター
048(768)5556

■北部営農経済センター
0480(85)7334

農家で働きたい人募集中

無料
職業紹介

JA南彩あぐりサポート

求人者・求職者を応援します

JA南彩あぐりサポート
農業無料職業紹介所システム



無料職業紹介所では、農作業を手伝ってくれるアルバイトやパート従業員などをお探しの求人者と農家で働いてみたい求職者のマッチング・紹介・斡旋を行います。

求人者は求人票、求職者は求職票を提出いただけます。まずは、営農部・支店・営農経済センターにお問合わせ下さい。

求人の流れ

- ① 登録申込
求人票記入
- ② JA 南彩が求職者へ
求人者の紹介
- ③ 面接
求人者・求職者
- ④ 契約・
仕事開始

求職の流れ

- ① 登録申込
求職票記入
- ② JA 南彩が求人者へ
求職者の紹介
- ③ 面接
求人者・求職者
- ④ 契約・
仕事開始

- ① 各登録申込み票を最寄の支店、営農経済センター、または、直接本店営農部へ提出していただけます。
- ② JA 南彩から求人票・求職票に沿って、条件の合いそうな方から求人者・求職者先に連絡をして、面接の日程を決定しご連絡いたします。
- ③ 面接日当日は、求職者ご自身で紹介状をもって直接面接場所へ行っていただけます。
- ④ 面接を経て、採用が決まりましたら契約をし、仕事開始となります。

作業内容	農作業全般 (JA 南彩管内の農産物の管理作業・収穫作業・除草作業など※水田作業も含む)
期 間	雇用期間については、生産者と協議
賃 金	生産者と協議決定 (金額・支払方法など)。生産者より求職者さんへ直接の支払いとなります。支払いに関しましては JA は一切間に入りません。尚、生産者には埼玉県最低賃金以上の支払いをお願いしています。

詳しくは右記
お問合せ先迄
ご連絡下さい

お問合せ先

南彩農業協同組合 営農経済部 営農支援課

電話048-720-8092 FAX 048-720-8095

(受付時間：午前8時30分～午後5時)

JA南彩

JA南彩HP
QRコード



JA南彩梨選果センター アルバイト募集!!

選果場統合による規模拡大のため20名採用予定

仕事内容

梨の選別作業
箱詰め作業・箱積み作業
袋詰め作業
フォークリフト作業
(免許取得者)



場所・時間・時給

場所：久喜市菖蒲町下栢間948

(菖蒲グリーンセンター隣)

期間：令和5年7月下旬～10月中旬

時間：8時～17時

(シフト制 当日の出荷量により終了時間に変更になります)

時給：1,000円

※定員に達し次第募集を締め切らせていただきます

ご興味のある方はお気軽に お問い合わせください 受付時間 平日8:45～17:00

JA南彩北部営農経済センター

TEL 0480-85-7334

JA南彩本店営農経済部営農支援課

TEL 048-720-8092

相談会のご案内

JAでは相談会を開催しています。お気軽にご利用ください。

営農相談会改め 営農相談コーナーの開設について

令和5年4月より直売所・出荷場等を中心に、病害虫防除・雑草防除の営農相談コーナーを開設致します。(不定期開催)

6月14日(水)
岩槻農産物直売所
あさつゆの里
9:30~11:00
048-798-8311

6月20日(火)
久喜農産物直売所
久喜キラリ直売館
9:30~11:00
0480-25-1183

6月28日(水)
菖蒲グリーンセンター
9:30~11:00
0480-85-4444

税務相談会

6月21日(水)	6月19日(月)	6月22日(木)	6月19日(月)	6月22日(木)	6月22日(木)	6月19日(月)
8月10日(木)	8月22日(火)	8月22日(火)	8月9日(水)	8月15日(火)	8月15日(火)	8月9日(水)
岩槻城南支店	春日部支店	蓮田支店	宮代支店	白岡大山支店	久喜江面支店	菖蒲南支店
9:30~12:00	10:00~15:00	9:30~12:00	9:30~12:00	13:30~15:30	9:30~12:00	13:30~15:30
048-798-3345	048-736-5501	048-768-2190	0480-32-0102	0480-92-2315	0480-21-1101	0480-85-1022

※個別の税務相談会は事前予約制となっておりますので、それぞれの開催日1週間前までにお電話でのご予約をお願いいたします。

(ご予約いただけない場合は受付できません) ご予約がない場合は開催中止となりますのでご注意ください。

※お申込みは、事前に各支店までご連絡をお願いいたします。

※都合により時間に変更になる場合があります。ご了承ください。

あさがお市
7月1日(土)
岩槻農産物直売所
「あさつゆの里」
AM 9:00 ~ PM 5:00
売切れ次第終了とさせていただきます。

毎年、「東京、入谷朝顔市」にも出荷している
地元農家さんの朝顔を1鉢1,500円で販売します。
皆さまのご来店を心よりお待ちしております。

南彩インフォメーション

information



クロスワードパズル

出題 ニコリ

二重マスの文字をA→Eの順に並べてできる言葉は何でしょうか？

タテのカギ

- 招く側がホストなら、招かれる側は
- タマネギを切ると出ることも
- 建てたばかりの建物のこと
- 数字のゼロを日本語でいうと
- サーブ→——→トス→アタック
- 「海鼠」と書く生き物
- 置き時計はクロック、腕時計は
- 仕事や用事がない空き時間のこと
- コショウ、ナツメグ、シナモンなど
- プールの授業のときに着ます
- 領収書に収入——を貼った



4月号の答え

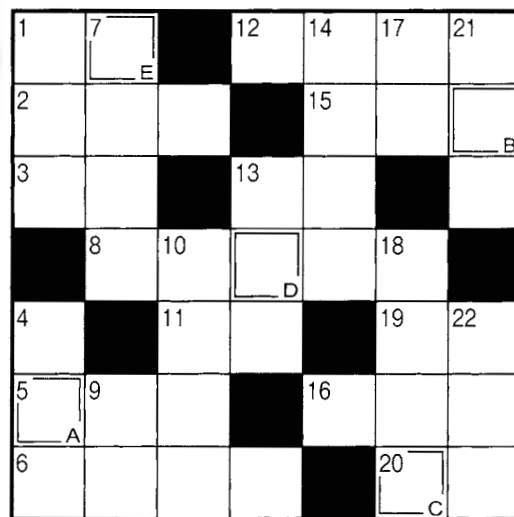
答え ハルガスミ

4月号応募総数73通

当選者の発表は商品の発送をもって
代えさせていただきます。

ヨコのカギ

- 1年で一番昼が長い日
- 徳川家康が晩年を過ごした——城
- 不動産会社が売買するものの1つ
- 『落穂拾い』や『晩鐘』を描いた画家
- 奈良や鎌倉のものが有名
- テッセンとも呼ばれるキンポウゲ科の花
- 相撲取りが踏みます
- 抑揚のないせりふ回しは
- トゥモロコシやゴーヤーが多く出回る季節
- 弁当箱にご飯と一緒に詰めます
- コート、——ブーツ
- 円周率を表す文字
- ネタとシャリで作ります



応募方法

正解者の中から抽選で10名様に
図書カードをプレゼント。

【締切日】6月末日

発表は8月号です。

63 〒344-0064
春日部市南
二丁目4番30号
JA南彩
広報係

● 郵便番号・住所・
氏名・年齢
● JA南彩と本誌への
ご意見・ご希望・短歌・
イラストなど

※応募ハガキに基づく個人情報は抽選、景品の発送、
意見等の掲載に使用させていただきます。あらかじめご
了承下さい。
※おひとり様1枚までのご応募とさせていただきます。

【理事会だより】

令和5年4月27日、定例理事会が行われ、次の事項について審議され、全議案
原案通り可決・承認されました。

- 第27回通常総代会開催について
- 不稼働及び業務外不動産の処理方針について
- 資産自己査定における債権の処理方針について
 - 貸出金
 - 購買未収金
- 令和5年度コンプライアンス・プログラムの設定について
- 令和5年度ATMの再編について
- 梨選果場管理運営規程の一部変更について
- 固定資産の取得について(菖蒲CE乾燥機バーナー盤更新工事)



主要事業の概要

—— 令和5年4月末現在 ——

出資金につきましては、28億9,494万円です。

	令和5年4月末	令和5年3月末	前年度末増減
正組合員数	9,224人	9,216人	8人
准組合員数	19,205人	19,166人	39人
組合員数合計	28,429人	28,382人	47人

	令和5年4月末	令和4年4月末	前年度同月対比
貯金高	2,828億2,412万円	2,827億1,676万円	100.0%
貸出金	671億3,824万円	647億1,124万円	103.7%
共済保有高	6,052億5,148万円	6,110億8,604万円	99.0%
販売高	2億4,397万円	2億6,615万円	91.6%
購買品Ⅰ供給高	1億7,415万円	1億7,205万円	101.2%
購買品Ⅱ供給高(各直売所)	9,656万円	9,718万円	99.3%

※ 貸出金については、貸付留保金を控除しています。

編集後記

4月よりなんさいだよりの編集に携わることになりました「S」です。よろしくお願いたします。
13年間渉外を担当させていただいており、文章を書くのは大の苦手です。しかし編集では文章が書けないことは致命傷です。どんどん痩せてしまいます。余談ですが編集担当のNさんに20年前の写真を見せたら誰だかわからないと言われました。体重が倍になっただけに……
一年後には面影があると言われるようになるはず。きっと……

編集担当 S

テーマ
「農業」または「JA」をイメージした作品

特別賞

農に生き
土に挑んだ
父を継ぐ
久喜地区・Oさん

組合長賞

米作り
孫の手をかり
頼緩む
久喜地区・Hさん

最優秀賞

夏野菜
なすときゅうりの
二刀流
宮代地区・Nさん

JA南彩川柳コンテスト
入選作品

応募作品の中から一部ご紹介

- ・雑草に 追いついてられて 鎌を研ぐ 久喜地区・Kさん
- ・身近さと 笑顔あふれる JAへ 蓮田地区・Hさん
- ・JAは 今も未来も 良き伴侶 久喜地区・Yさん
- ・収穫の 豊かなみのり 笑顔さく 宮代地区・Nさん
- ・採れたての 野菜が競う 直売所 久喜地区・Oさん
- ・国産を しっかり食べて 元気になる 蓮田地区・Hさん
- ・好きなもの よりぞう 笑みちゃん 久喜地区・Sさん
- ・後継者 さがす眼に 孫写る 久喜地区・Kさん
- ・ニッポンの 明るい未来に 農・今日 (農協) も 白岡地区・Nさん
- ・子育てと どこか似ている 野菜たち 春日部地区・Kさん
- ・土いじり 健康寿命 延びる業 宮代地区・Nさん
- ・JAは 地域ときずな むすぶ橋 久喜地区・Yさん
- ・焼き芋の 匂いにひかれ 直売所 久喜地区・Kさん
- ・いちご狩り 赤いほっぺで お出迎え 白岡地区・Sさん
- ・かがやきが きづなとなって 友が増え 宮代地区・Sさん

今回紹介できなかった作品が多数ございましたが、皆さまからのご応募・ご協力をいただき誠にありがとうございました。

お知らせ

ご葬儀の事前相談・ご連絡は

南彩農業協同組合 JA葬祭総合センター



0120-145-731 (24時間・365日対応)

番号案内サービス(104)へお問合せの際は、必ずJA南彩の葬儀とおたずねください。



▲こちらの問合せフォームからメールでの相談も可能です。